



開所日時 月・水・木・金曜日
15時～18時
土曜日 10時～13時

児童デイサービス

好天が続いた今年のお正月。

まごころ児童デイではお正月気分を味わおうと真清田神社に散歩に行ったり、九品地のグランドで凧あげをしました。みんなで作った凧は風にのって空高く上っていました。外で遊ぶ子どもたちを最近は見かけなくなりましたが、凧を見上げる児童の顔はイキイキしていました。

このほか、カルタで遊んだり、おもちを食べたりして、楽しいお正月を仲間で過ごすことができました。



凧あげを楽しむ児童

～油断大敵～

▼ 「…されど一滴」の記事に納得

一滴の眼圧降下の為の目薬で入浴中に血圧が下がり動けなくなったという新聞記事を目にしました。目から吸収した薬が血圧をも下げてしまったというのです。

眼圧を下げる目薬は、血圧を下げる薬と同じ成分であることが少なくないこと、まして降圧薬服用で、入浴することによって血管が拡張し一時的に血圧が下がる可能性があります。

これからは花粉症のシーズン、抗アレルギー成分の目薬をさすと眠気を催す人もあります。

ついつい見逃してしまう目薬の効能にも気配りが必要なのだと改めて気を引き締めました。

▼ インフルエンザ予防接種、過信は禁物

インフルエンザやノロウイルスなどウイルスによる感染症の季節を迎えました。昨年暮れにインフルエンザの予防接種を受けたからと感染予防対策をないがしろにしていませんか？

うがい・手洗いの励行はもちろんのこと、部屋の換気も重要です。

インフルエンザやノロウイルスは空気中を浮遊しており、換気により室内ウイルス抗原の拡散をはかることが有効な対策といえます。

月曜日午前の広場利用について

「一宮まごころ会員・家族の心身健康の為、ヨガを中心とした体操を行い、その後お茶を飲みながら会員家族の親睦をはかりたい」
利用会員さんからこのような申し出があり、会員家族の親睦の為に有効利用していただくならとお受けすることになりました。ご利用下さい。

◆お知らせ◆

四月まで第一・第三月曜日午前十時半～十二時
五月から 毎週月曜日午前十時半～十二時

第五月曜日・祝日・振替休日はお休み
※障害児親子のふれあい広場利用の場合はお休みとなります。
合はお休みとなります。

(名古屋松下ヨガ学院認定インストラクター)
指導員 岡崎美佐子

利用料 年利用料百円と別途講師料が必要
持ち物 動きやすい服装、バスタオル大、靴下
詳細は携帯 (090-1281-7633) へどうぞ
☆ヨガを続けると心と身体が変わることに気づきます。いつも心と身体を健健康に！

ミニディアより

ある一日



1月22日、曇り空でしたが「大寒」にしては暖かく、真清田神社へ初詣に出かけました。

早春を感じさせる、蝟梅と水仙の香りが漂うまごころ広場の朝、利用者さんを迎える。・・・

Oさん「今日はお参りに出かけるので丈の長い温かいコートを着てきたよ。」

Kさんがあわてて、「私カバンを替えてきたので財布を入れるのを忘れた！どうしよう！」皆さん外出を楽しみにしておられました。

少し早めに昼食を食べてから外出、神社では他の福祉団体の人々も参拝にみえて、まごころの利用者さんもいろいろな思いを込めお参りされました。

足を痛めているMさん、車イスで移動しましたが参拝する時には降りて、スタッフに支えられゆっくりと自分の足で階段を上がられました。「お兄ちゃんが早く元気になりますように！」(神様きっと聞いてくれますように！)

帰ってからの皆さんの感想は・・・

Aさん：近くに住んでいても家族では行けないので楽しかった。

Tさん：来年は成田山か国府宮へお参りできたら良いね。

Iさん：今年で2回目だけど、皆とお参りてきて良かった。

今年も無事にお参りできたのは、利用者さんスタッフ、ボランティアの皆さん協力があってのこと、ありがとうございました。今年もまた、皆さん息災で過ごせますようにとお祈りしました。



心づれづれ

不思議な夢



野澤千枝子

或る夜のこと、古い友人と二人で雑談していてやがて友人が消えて行かれ、フト机上の一枚の黒い千代紙に気付き、取って二つ折りにし鉢で無造作に切り込み、何が出来たかなと広げると、人の上半身の影絵が残り、じっと見つめると顔のあたりに裏側から金色の線がにじみつつ、横にスマーとのびて目と眉が浮び上ったのです。思はず「アラ佛様？」とつぶやく。その目元の美しい線に心が奪われた途端に私は目が覚めた。そして、「嫌だなー」とつぶやいた。何故なら佛様が私を迎えて…と思ったのです。

当時、私は胃のオペやメニエル氏病と病弱で寝たり起きたりの年月でしたからです。或は死の覚悟も辞さないと弱っていたのでせうかと、早速、両方の母上へ手紙で伝えますと「…信仰してお念佛を唱え感謝の日々を過ごしなさい…」との返信を下さった。

さて、その夢のあとはわりと落ち着いた心境で過し身体は不思議と徐々に快方に向いました。無信仰者の私は佛様の御加護を信ずるようになったのです。あの夢でお会いした佛様の金の御目元の美しさが焼きついて、もう一度お会いしたいものと、高岡へ行って一刀彫や銅器の佛様を熱心に探しましたが今だ、お会い出来ませず近年は御目元の美しさが薄れつつあります。美しい佛様の夢を感謝しております。

原稿募集

あなたの「ここに残る想い出」をお待ちしています。

500字程度にまとめてお寄せ下さい。